



## 2.22 第2回学校運営協議会

校内を参観していただいた後に、今年度の学校の取組、成果や課題について学校から報告し、各委員さんからご意見を頂きました。

学校からは、①先生方の授業改善と子供達の学力向上、②心の居場所のある学校、学級づくり、③体力の向上、④施設設備や安全管理、について、数値的な結果やアンケート等をもとに報告しました。

委員さんからは、「子供達が落ち着いている」や「挨拶がしっかりできていいる」などの高い評価を頂きました。また、タブレットの使用状況や登下校での危険箇所などの質問や意見も出されました。

また、28日には町の学校運営協議会連絡協議会が行われ、小原会長、吉村副会長が出席されました。本年度の8校区の取組を共有しました。



## 2.24 教育論文「教育長賞」受賞

令和4年度の町の教育論文表彰式が行われました。教育論文は、研究主題を設定し、今年1年間取り組んだ教育実践を論文にしてまとめるものです。

本校は「学びを実感し、自ら学びへと向かうことができる児童の育成」を研究テーマに掲げ、仮説や研究実践を踏まえ、検証して、成果や課題を学校論文としてまとめました。見事、「教育長賞」を受賞しました。

また、個人では本校から7本の論文提出があり、6年4組担任の鳩野明日香教諭が道徳科の実践で「教育長賞」を、6年2組担任の上田奈緒子教諭が算数科の実践で「特選」をそれぞれ受賞しました。



## 2.28 授業参観、学級懇談

本年度はコロナ禍により、ほとんどがオンラインでの参観、懇談でしたが、今回はどちらも参集で実施することができました。参集による参観は2回目、懇談は初めてです。各学級、学年とも年度末にふさわしい工夫を凝らした授業を公開しました。6年生では、卒業、中学校進学に向け、本校通級指導の浦本教諭による講話を行いました。特別支援教育の意義や友達との絆など、自身の経験を通した内容で、6年生は中学校での生活をより前向きに捉え直すことができました。

各学年70%~90%の参観率で、学校全体で8割でした。平日にもかかわらず、多くの参観を頂いたことに感謝します。

また、今年度、参集では最初で最後の学級懇談にも多くの方が出席され、担任と児童の様子について意見交換ができました。お礼申し上げます。

